

事業名【移住・定住・交流人口対策事業】

事業費 6,584千円（ふるさと納税活用額 1,745千円）

事業概要・内容

盛岡市外に居住しながらも、地域の課題解決に取り組むなど盛岡に継続的に関わる「関係人口」の考え方に重点を置き、盛岡市への新たな人の流れの創出に向けて、「盛岡をひとつの星に見立てる」のコンセプトのもと、官民共創プロジェクト「盛岡という星で」を立ち上げ、関係人口交流拠点「盛岡という星でBASE STATION」を設置し、SNS等を活用した若年層への情報発信などを機軸に取り組を進めている。

現状・背景・課題

盛岡市では、進学や就職の機会に東京圏（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）へ転出する若者の割合が、全国の市町村と比較しても大きいことが人口対策を進める上での課題となっている。

事業実績・成果

中心市街地の百貨店パルクアベニュー・カワトクcube-IIに関係人口交流拠点「盛岡という星でBASE STATION」を設置し、維持管理の他、拠点利用促進のための情報発信、イベント開催を行った。

事業スキーム・写真



移住相談窓口



SNSによる情報発信



高校生の探究学習支援の場



利用促進のためのイベント